

日本初、国際標準のスキル評価を採用

e—ビジネスを支える、IT技術者のスキル診断サービスを 全面改訂

(株)富士通ラーニングメディア(代表取締役社長:金子武彦、本社:東京都大田区 以下FLM)は、企業研修における社員各々のスキルを数量化し診断するサービス【SkillCompass(スキルコンパス)】を大幅に機能強化し、2000年10月1日より本格提供開始しました。

この【SkillCompass】サービスは、“社員の現状のスキル”と“企業戦略の視点から設定した目標スキル”の双方を数量化し、そのギャップを調査分析することにより人材育成課題を浮き彫りにする、【スキル診断サービス】です。

【今回改訂の背景】

年間12万人の研修を行う国内最大規模のIT研修企業であるFLMは、2000年3月からSkillCompassを提供し、既に30数社、5,000名の実績を持っております。今回、従来のスキル診断サービスが抱える課題、すなわち…

- ～ 自社のスキル保有状況を客観的に把握したい。～
- ～ 自社内だけでスキルを調べても、他社と比べた競争力は不明。広く他社とも比較したい。～
- ～ キャリア採用候補者や外注要員のスキルを手軽に評価したい。(短時間の面接や履歴書ではよく分からない。)～

に対してスキル診断サービスを全面刷新【SkillCompass Version3.0】しました。特に、客観テストの導入や国際標準をベースとしたスキル体系など、日本で初めての試みを実用化し、サービスの提供を開始するに至りました。

企業の吸収合併や人材流動化の時代を迎え、スキルの客観評価のニーズが高まっています。又、世界規模でIT技術者へのニーズが切迫している状況に対応すべく、従来のSkillCompassを全面的に改訂しました。

【新Versionの特長】

- ◆ 客観テストの導入により、スキルの客観評価が可能
- ◆ 国際標準(SLCP)をベースとした、汎用性の高いスキル標準の採用
- ◆ 企業としてのスキルパワー分析や他社比較など、フィードバック情報の強化

【概要】

◆ 客観テストの導入

- ・ 評価の客観性を高めるため、従来のアンケート調査方式に加え、テストを導入した。
- ・ 実用性を考えると、短時間かつ少量質問で評価可能であることが不可欠である。そこで、受験者のスキルレベルを推定しつつ、ダイナミックに質問生成するアルゴリズム(算法)を開発した。すなわち、あるレベルの問題に解答できたときは、そのレベルの以降の質問はキャンセルし、より高いレベルの問題に自動的に切り替えていく。

- ・テスト形式は四択方式である。従来のテスト形式では、とかく表面的な知識を試す問題になりがちである。しかし、本物の実力を持つ技術者は単なる知識だけではなく、実務経験等のノウハウが必要とされ、診断不可能であった。新Versionでは『お客様のシステムで重大トラブルが発生したと想定し、そのときリーダとしてどのような判断をするか？』等の『実務経験の質』を診断できるテスト問題を開発した。

◆ 国際標準(SLCP)をベースとしたスキル標準

- ・特定ベンダーが使用しているスキル標準では、広く世の中で活用するうえで限界がある。そこでソフトウェア開発における作業の国際標準(SLCP)をベースとしたスキル標準を開発した。SLCPはISOが定めた作業標準であり、企画・開発・運用・保守など、ソフトウェア開発の流れに沿った作業を詳細に設定している。しかも、コンピュータメーカ、情報サービス企業、ユーザ企業、学界などが広く参画し、特定ベンダに偏ることなく定められたものである。このSLCPをベースとすることにより、日本国内はもとより、中国やインドなど海外のIT技術者のスキル評価も可能となる。

SLCP : Software Life Cycle Processes

ISO : 国際標準化機構

◆ フィードバック情報の強化

企業としてのスキルパワー分析として、今日の主流技術に関するスキル保有状況、とりわけ他社平均との比較による分析など、付加価値の高い情報を提供する。個人にも専門IT技術者としてのスキルレベルや、当人の強み弱みなどの分析情報を提供する。

- ◆ 提供方法 ASPとしてサービス提供する。従って、顧客はインターネットで手軽にスキル診断が可能である。システム管理者などは一切不要で、ブラウザさえあれば利用できる。

- ◆ 価格 年間ライセンス料 ¥13,000-/1人(税抜)

- ◆ 発売日 2000年10月1日

- ◆ 販売目標 来年度までに100社、20,000人の利用を見込んでいます。今期の販売計画としては、12万人を超えるFLM顧客及び、新規顧客への営業を展開します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社富士通ラーニングメディア
営業推進部 広報担当
TEL: 03-3730-3175(直通)
E-mail: tomita@flm.se.fujitsu.co.jp

【お客さまお問い合わせ先】

株式会社富士通ラーニングメディア
TEL: 03-3730-3105
http://jp.knowledgepool.com/m_service/ost/skill/skill.html